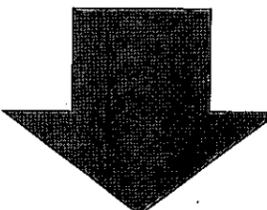


【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	主な内容
9 中山間地域の保全と活性化 【黒潮町】	高齢化が進行する中山間地域において、地域の農業の維持や耕作放棄地の増加を防止するため、農作業受委託組織の育成や集落営農を推進するとともに、直販市場への集配システムの構築の検討を進める。また、地域資源や伝統、昔語等をブラッシュアップし、付加価値をつける取組を進めることで、中山間地域の活性化を図る。	・黒潮町	<ul style="list-style-type: none"> ◆農業機械銀行モデル事業の実施 ◆福祉と産業振興が融合した「集落集配システム」の構築 ◆佐賀温泉を拠点にした地域活性化事業 ◆弘法大師と生きた里山再生プラン

H20	H21	H22	H23	指標及び目標		仕分け
				指標	目標値(H23)	
		農業機械銀行モデル事業の実施 調査実施		集配システム実証実験 (集配登録者数・販売金額)	70名 4,400千円	A
		福祉と産業振興が融合した「集落集配システム」の構築 集配システム実証実験		遊休農地利用面積 特産品開発	80a 3品目	
		佐賀温泉を拠点にした地域活性化事業 計画づくり(北部地区) ・柿・柑橘類を遊休農地に試験栽培 ・和紙の里創造事業の実施		温泉施設利用者数 (馬荷温泉)	4,000人/年間	
		弘法大師と生きた里山再生プラン 計画づくり(馬荷地区) ・七立栗の販売戦略づくり ・馬荷温泉及び関連施設建設の検討、実施				

修正前



9-1 中山間地域の保全と活性化(◆佐賀温泉を拠点にした地域活性化事業)	柿や柑橘類の栽培による耕作放棄地の解消や加工品開発・販売による地域の活性化	・黒潮町、黒潮町佐賀北部地域協議会	◆佐賀温泉を拠点にした地域活性化事業
9-2 中山間地域の保全と活性化(◆弘法大師と生きた里山再生プラン)	七立栗や馬荷温泉を活用した地域の活性化	・黒潮町、かきせ川地域づくり協議会	◆弘法大師と生きた里山再生プラン

		佐賀温泉を拠点にした地域活性化事業 計画づくり(北部地区) ・柿・柑橘類を遊休農地に試験栽培 ・和紙の里創造事業の実施		遊休農地利用面積 特産品開発	80a 3品目	B
		弘法大師と生きた里山再生プラン 計画づくり(馬荷地区) ・七立栗の販売戦略づくり ・馬荷温泉及び関連施設建設の検討、実施				B

※◆農業機械銀行モデル事業→NO4の幡多地域の集落営農に包含。

修正後

◆福祉と産業振興が融合した「集落集配システム」の構築→NO27「黒潮印」の商品開発に包含。